（宛 先）

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4287）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

平成28年　9月　26日

平成28年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

現職　東京海洋大学 資産研究院　教授

氏名　佐野 元彦

（別紙）

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：☐ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成26年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金（奨学寄付金含む）　☐ 研究契約金　☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料　☐ 原稿執筆料　☐ 当該企業の株式
☐ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　協友アグリ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：☐ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成26年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金（奨学寄付金含む）　☐ 研究契約金　☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料　☐ 原稿執筆料　☐ 当該企業の株式
☐ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：☐ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成26年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金（奨学寄付金含む）　☐ 研究契約金　☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料　☐ 原稿執筆料　☐ 当該企業の株式
☐ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): テブフェノジド研究会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エンヴィーゴ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本ゼオン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seikaファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 丸和バイオケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4287）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

平成 28 年 9 月 30 日

平成28年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

現職　明治薬科大学　教授

氏名　永山敏廣

（別紙）

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　協友アグリ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　テブフェノジド研究会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　エンヴィーゴ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本ゼオン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seikaファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業):　　丸和バイオケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　　シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4287）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

平成28年 9 月28日

平成28年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

現 職　国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長

氏 名　根本 了

（別紙）

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：☐ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- ☐ 平成26年度
- ☐ 平成27年度
- ☐ 平成28年度

当該年度における受取額
- ☐ 50万円以下
- ☐ 50万円超～500万円以下
- ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
- ☐ 寄附金（奨学寄付金含む）　☐ 研究契約金　☐ コンサルタント料・指導料
- ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- ☐ 講演料　☐ 原稿執筆料　☐ 当該企業の株式
- ☐ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　協友アグリ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：☐ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- ☐ 平成26年度
- ☐ 平成27年度
- ☐ 平成28年度

当該年度における受取額
- ☐ 50万円以下
- ☐ 50万円超～500万円以下
- ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
- ☐ 寄附金（奨学寄付金含む）　☐ 研究契約金　☐ コンサルタント料・指導料
- ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- ☐ 講演料　☐ 原稿執筆料　☐ 当該企業の株式
- ☐ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：☐ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- ☐ 平成26年度
- ☐ 平成27年度
- ☐ 平成28年度

当該年度における受取額
- ☐ 50万円以下
- ☐ 50万円超～500万円以下
- ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
- ☐ 寄附金（奨学寄付金含む）　☐ 研究契約金　☐ コンサルタント料・指導料
- ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- ☐ 講演料　☐ 原稿執筆料　☐ 当該企業の株式
- ☐ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　テブフェノジド研究会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エンヴィーゴ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本ゼオン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seikaファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 丸和バイオケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
基準審査課 残留農薬等基準審査室 殿 御中

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
電話 03(5253)1111（内線4287）
03(3595)2423（18時以降）
FAX 03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

平成28年10月7日

平成28年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

⑪食品中のプロマシルの残留基準の設定について

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

現職 日本生活協同組合連合会

氏名 二村 睦子

（別紙）

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　協友アグリ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): テブフェノジド研究会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　エンヴィーゴ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本ゼオン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seikaファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)
- □ 研究契約金
- □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料
- □ 原稿執筆料
- □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)
- □ 研究契約金
- □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料
- □ 原稿執筆料
- □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)
- □ 研究契約金
- □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料
- □ 原稿執筆料
- □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業):　　丸和バイオケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　　シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4287）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

平成28年10月3日

平成28年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

現 職　(一社)日本植物防疫協会　技術顧問

氏 名　宮井 俊一

（別紙）

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　協友アグリ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): テブフェノジド研究会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エンヴィーゴ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本ゼオン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seikaファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業):　丸和バイオケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛先）

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛 御中

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4287）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

平成28年9月26日

平成28年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

⑪食品中のプロマシルの残留基準の設定について

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

現職　大阪市立大学大学院　生活科学研究科　教授

氏名　由田克士

（別紙）

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成26年度　□ 50万円以下
□ 平成27年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 平成28年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　協友アグリ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成26年度　□ 50万円以下
□ 平成27年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 平成28年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成26年度　□ 50万円以下
□ 平成27年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 平成28年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): テブフェノジド研究会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エンヴィーゴ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本ゼオン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seikaファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑪食品中のプロマシルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 丸和バイオケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑬食品中のベンゾピンジフルピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

（宛先）

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1　2　2
電話　03(5253)1111（内線4287）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

平成28年9月28日

平成28年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

⑪食品中のプロマシルの残留基準の設定について

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

現職　静岡県立大学薬学部

氏名　吉成清一

（別紙）

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成26年度　□ 50万円以下
□ 平成27年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 平成28年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　協友アグリ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成26年度　□ 50万円以下
□ 平成27年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 平成28年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成26年度　□ 50万円以下
□ 平成27年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 平成28年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　テブフェノジド研究会

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→ 受取の有無：☑ 有り　□ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- ☑ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- ☑ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- ☑ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　エンヴィーゴ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　— 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　— 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　— 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　— 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　— 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　— 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本ゼオン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　— 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金（奨学寄付金含む）　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　— 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　— 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業)：　Meiji Seikaファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　　受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　　該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　　該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)：　シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　　受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　　該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　　該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)：　デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　　受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　　該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　　該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業)：　丸和バイオケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)：　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑬食品中のベンゾピンジフルピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)：　シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4287）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

平成28年10月11日

平成28年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

現職　大阪市立大学大学院医学研究科
氏名　鶴谷英機

（別紙）

①食品中のイソウロンの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→　受取の有無：☐ 有り　☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成26年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金（奨学寄付金含む）　☐ 研究契約金　☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料　☐ 原稿執筆料　☐ 当該企業の株式
☐ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→　該当の有無：☐ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→　該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のエトキサゾールの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　協友アグリ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→　受取の有無：☐ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成26年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金（奨学寄付金含む）　☐ 研究契約金　☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料　☐ 原稿執筆料　☐ 当該企業の株式
☐ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→　該当の有無：☐ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→　該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のシモキサニルの残留基準の設定について

企業名（申請企業等）：　デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取（割当て）額　→　受取の有無：☐ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成26年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金（奨学寄付金含む）　☐ 研究契約金　☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料　☐ 原稿執筆料　☐ 当該企業の株式
☐ その他（　　）

● 申請資料等の作成に密接に関与　→　該当の有無：☐ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→　該当の有無：☐ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のテブフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): テブフェノジド研究会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑤食品中のトリフルミゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑥食品中のニテンピラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
- □ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑦食品中のフルエンスルホンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　エンヴィーゴ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑧食品中のフルオピコリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑨食品中のプロヒドロジャスモンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本ゼオン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- □ 平成26年度
- □ 平成27年度
- □ 平成28年度

当該年度における受取額
- □ 50万円以下
- □ 50万円超～500万円以下
- □ 500万円超

【受取額の内訳】
- □ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
- □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
- □ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
- □ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seikaファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑩食品中のプロフェノホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

⑪食品中のブロマシルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(競合企業):　　丸和バイオケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑫食品中のヘキシチアゾクスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑬食品中のベンゾビンジフルピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　　シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 平成26年度
□ 平成27年度
□ 平成28年度

当該年度における受取額
□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項